

大阪事業部新築工事

豊中市の許可がやっと降りて、大阪事業部の新築工事に着工しました。森友学園の問題が発生したからか、豊中市から、何度も後から後から修正などがあり、豊中市の内規とかの制約も受け時間ばかりが過ぎてしまいました。6月26日に鉄骨建方予定で、10月末完成予定です。



法人キックオフミーティング

名古屋駅前の通信会館において、5月20日に法人事業部、リニューアル工事部合同のキックオフミーティングが開催されました。総勢63名で若い人の発表が多く、発表内容、またパワーポイントのレベルが高く、技術的にもしっかり業務が行われている印象を受けました。東海地区の法人関係の社員が全員集まり、業務に関する情報交換など、新たに知ることが多く有意義な会となりました。全体的に平均年齢が若く、活気のある会でした。



求人活動状況

新卒の求人活動を活発に展開しています。本社では、エントリー数も増えて説明会や面接などを進めています。東京、大阪では、本格的な新卒の求人は今年からで、まだまだ知名度も低く、エントリーする人が少ない状況です。学生数に比べて、企業の求人数が大幅に上回っているのが今年の現状で、

応募してもらうのに苦勞をしています。女性の事務志望は、少ない枠に大変大勢の方が志望をさせていただき、お断りするのが申し訳ないぐらいなのですが、営業希望は、さほど多くはありません。今年から、高卒の求人にも本格的に取り組む予定ですが、高卒求人においては、さらにそうした傾向が強く、入社してもらうのに厳しい状況です。協力業者様も不足がちの状況で、現場での工務を担う人材の増員が、大きな課題です。

シロアリ発生状況

シロアリ発生は、5月初めに気温がなかなか上昇しないという気候の影響と予防の普及といった構造的要因で、やはり減少傾向は変わらず、今年も前年より、マイナスになりそうです。駆除から予防的処置という流れに完全に変わっています。そうした状況下でも営業社員は奮闘しており、決定率の向上やシロアリ防除以外の提案などにより売上高の増加に努めています。

シロアリ防除は、完全に住宅をメンテナンスしていく、住宅の付加価値を向上させる一つの商品という位置づけとなりました。住宅メーカー様なども、築10年目に住宅のメンテナンスとして、いろいろなメニューを揃えており、その中に防蟻処理も含まれていますが、当社として農協様の組合員宅においても同様な位置付けと考えるべきです。組合員様の住宅も、以前はほとんどが昔ながらの農家という造りでしたが、今では、地域の大家さんや工務店が建てた家であっても、住宅メーカー様の住宅の仕様と基本的なところは変わりません。住宅メーカー様のメンテナンスにおいても、シロアリの再施工は決定率が高く、木造住宅においては、最も重要なメンテナンスですが、他の工事に比べると費用は少ないです。技術が進み、良い薬剤や工法が開発され、安全性は高まり、保証期間は伸び、コストは下がってきました。住宅の造りや仕様により、対応は随分変わるわけですが、新しい住宅メーカー様のような家の比率がどんどん高まるのですから、当社も住宅メーカー様のリフォームアドバイザーのような感じで、メンテナンスやリフォーム全般の提案を行うという感じになっていかないとはいけません。家

や住む人のニーズにあった提案をしないと、受け入れてもらえません。そして、住宅メーカー様やマンション管理会社様も、ただの建物管理から、家やマンションの老朽化、そして住む人も高齢化ということで、建物の老朽化には、従来の技術で対応可能ですが、人間の高齢化には、生活支援産業として、新規のビジネスを立ち上げようとしています。介護はもちろん、医療サービスや医療モールの経営を行ったりもしています。当社でもハウスクリーニングサービスを立ち上げて、かなり年月が経ちました。こうしたビジネスを早く軌道に乗せていくことも課題です。やはり、時代にあわせて、変わるかどうか、問われています。

いろいろなメーカー様から表彰

昨年度の活動に対して、多くの材料を購入したとか、施工のサービスがいいといったことで、多くのメーカー様や取引先様から、表彰していただきました。大変ありがとうございました。以下が、表彰していただいた企業様です（敬称略）。抜けているお会社様もあるかもしれません。その時は、大変申し訳ありません。

- ◆株式会社コシイプレザービング
- ◆双和化学産業株式会社
- ◆東京ガス株式会社
- ◆早川ゴム株式会社
- ◆フクビ化学工業株式会社
- ◆三井不動産リフォーム株式会社

リノベーションマンション 販売好調

不動産課で手掛けるデアールのリノベーションマンションの販売が好調に推移しています。仕入も順調に行っており、情報もますますのペースで入るようになってきました。

セブンハウス 分譲土地取得

セブンハウスが、三河営業所の近くに約288坪の分譲住宅用の土地を取得しました。道路の拡張や造成後、区画割りを行い、販売を開始します。

施工事例紹介

● 施工場所 愛知県 北名古屋市



外部(施工前)



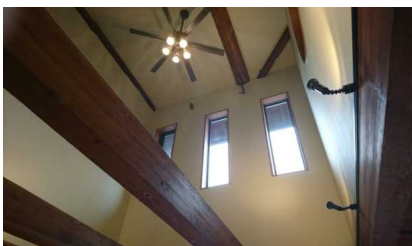
外部(施工後)



内部



制震ダンパー



吹き抜け

■ 担当 法人建設課 峰 正道

今回紹介する施工事例は、築90年の古民家再生リフォーム工事です。

当物件のお施主様は建物に対し、耐震性能の低さ、古い間取りによる室内の暗さに不満をお持ちでした。今回のリフォームでは耐震性能を上げるため、通常の耐震金物施工に加え、制震ダンパー施工を行いました。制震ダンパーとは地震のエネルギーを吸収し揺れを低減するものです。

室内の暗さに関しては、2階の床板を一部撤去し吹き抜けにすることで、家全体を明るくすることが出来ました。

外部は全てガルバニウム鋼板張りをを行い、また内部は古い梁を生かしたクラシックながらモダンな内装に仕上げ、お施主様に非常に喜んでいただくことが出来ました。

入社社員紹介

★太田 光俊 名古屋営業所 41歳
趣味:スポーツ観賞
「もう新人という歳ではありませんが、一生懸命がんばります。」

ちょっと一言

「食事と健康について」



住宅メンテナンス事業部
三河営業所
各務 諤平

皆さんこんにちは、三河営業所の各務です。

実は春頃に入院しておりまして、桜の季節に病院の窓から山と駐車場を眺めて過ごす空しい日々を送っておりました。

入院の原因は潰瘍性大腸炎という病気で、入院開始時から2週間ばかり絶食し、ある程度大腸の状態が落ち着いてからお湯みたいな粥で食事再開、という感じでした。

絶食の最中はずっと点滴と水・お茶くらいでしたが、点滴で栄養が入っているおかげか空腹感というものはありません、逆に食べなくても良いというのも楽で良いかもしれないなあ、と感じたものです。

そんな入院生活で時間を持て余している中、私の興味を引いたのはNHKの「きょうの料理」というテレビ番組でした。

いくら絶食は苦ではないといってもやはり何か食べたいという気持ちが無意識化で働いて視覚情報からでも満足感を得ようとしたのか欠かさず視聴するようになり、番組の終わりに番組アシスタントが「これは美味しいですね」と言っている様子を見れば満足して枕に頭を預けることができたものです。

退院してからもある程度食事制限があり、番組で見たものの中から食べられそうなものを見直しては作る、ということでそれなりに楽しんでやっていますが、それでも好物のカレーや揚げ物などを自由に食べられないのは寂しいもので、食べることに健康は必要なんだなあ、ということを痛感しております。

そんな私の今の目標は、思い切り仕事に取り掛かれるまでの体力を取り戻すこと。とりあえずまともに食事ができるまで回復し、きちんと食事で栄養が摂れるような状態に整えることです。

健康は食から、食は健康から。食べるということは本当に重要です。これから暑くなっていますが皆様もきちんと食事をとって乗り切ってください。

★Happy News★

資格取得おめでとうございます

★リニューアル工事部 森井さん
2級防水施工技能士

